

KAORI UENO

上野香織

2nd アルバム発売記念コンサート

FROM NEW YORK

上野香織
PIANO

GUEST ARTISTS



シャリーフ・クレイトン
TRUMPET



チャド・リフコウィッツ・ブラウン
TENOR SAX



ノア・ジャクソン
BASS



ダリアン・ダグラス
DRUMS

10月17日(水)

開場18:15
開演19:00

※全席自由
前売 3,000円
(当日3,500円)

北九州芸術劇場

[中劇場] 北九州市小倉北区室町1丁目1-11
リバーウォーク北九州6F TEL093-562-2655

■プレイガイド:井筒屋小倉店新館8階・北九州芸術劇場5階・黒崎井筒屋6階・チケットぴあ(Pコード:780197) ■問合せ先:080-9102-5664
■主催:上野香織ジャズコンサート実行委員会 ■後援:北九州市、北九州市教育委員会、朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社

KAORI UENO

2nd アルバム発売記念コンサート

FROM NEW YORK

Artists Profile

Kaori Ueno

PIANO

上野 香織



福岡県北九州市出身。
幼少の頃より、ピアノ講師である母の影響を受けピアノを始める。
高校卒業後、田村勝哉氏に師事。
2005年より本格的にジャズライブ活動を開始。
2011年より北九州芸術劇場にて年に一度コンサートを開催。例年ワールドアウトにて好評を博す。
2014年9月、日韓国交正常化50周年記念事業に井島正雄trioで参加、韓国ソウル市にて演奏。
同年11月、ファーストアルバム「LUCKY STRIKE」を全国リリース。
平成26年度北九州市民文化奨励賞受賞。
2015年、NHKFMセッション2015に自己のトリオで出演、渋谷NHKふれあいホールにて公開録音。
2017年3月O-1ビザ(アーティストビザ)を取得後、渡米。
過去に岡崎好朗(tp)、岡淳(ts)、金子晴美(vo)、川嶋哲郎(ts)、多田誠司(as)、細川綾子(vo)、向井滋春(tb)、YAS岡山(dr)等と共演。
現在ニューヨークを拠点に活動中。
<http://kaoriueno.com/>

Shareef Clayton

シャリーフ・クレイトン

マイアミ出身。有名ロックグループ、ガンズアンドローゼスのギタリスト、スラッシュとの共演をはじめ、グラミー賞にノミネートされたボビー・サナブリアとのレコーディング、ウィントン・マルサリスによるリンカーンセンターオーケストラ、デューク・エリントンオーケストラ、ステイビー・ワンダー、マイケル・マクドナルド、ザ・ルーツ等と共演する等、最も優れたトランペットプレイヤーの一人である。



TRUMPET

Chad Lefkowitz-Brown

チャド・リフコウィッツ・ブラウン

「ニューヨーク・デリー・ニュース」で「サクスの天才」の称された若手サクソプレイヤー。

ポップアイコンであるテイラー・スウィフトから有名ジャズミュージシャン、アルトゥーロ・オファリルまで音楽の枠を超え幅広く活動を展開。
また、グラミー賞を受賞したアフロ・ラテンジャズ・オーケストラにも所属。
自身の最新リリースアルバム「オンワード」はダウンビートマガジンに2017年のエディタズピックアップとして選出されている。



TENOR SAX

Noah Jackson

ノア・ジャクソン

デトロイト、ミシガン出身。ニューヨーク在住。
マンハッタン音楽大学卒業後、ベーシスト、チェリストとしてジャズ、クラシック、ファンク、ソウル、また作曲の分野でも幅広く活躍。
ベーシストとしてのサポート力、創造的で特徴的な演奏は様々なミュージシャンからの支持を得ている。

ブランフォード・マルサリス、マルサリスファミリー、テレンス・ブランチャード、ラヴィ・コルトレン等数多くの著名ミュージシャン等と共演。

世界中のジャズフェスティバル、会場で演奏活動を行っている。



BASS

Darrian Douglas

ダリアン・ダグラス

ミシシッピ州、ジャクソン出身。11歳からアカデミック・パフォーマンスセンターにてペリー・コンボ教授のもとで音楽の勉強を始める。
2008年からは活動の拠点をニューオリンズに移し、ブランフォード・マルサリス、ウィントン・マルサリスの父であり、数々の著名ジャズミュージシャンを育てた教育者/ピアニストエリス・マルサリスの専属ドラマーを2012年まで務める。今までに世界中の30以上のミュージックフェスティバルで演奏し、共演者にはウィントン・マルサリス、ピクター・ゴーインズ、アイバン・メイフィールド、ゴドウィン・ルイス、ジャズミア・ホーン、ボブ・クランショウ、エリス・マルサリスなどがいる。
若手音楽家の育成プログラム「セカンド・ライン・アーツ・コレクティブ」を立ち上げるなど、後進の育成にも力を入れている。

2018年現在ニューヨーク在住。



DRUMS